

# 葛工！スポーツ



令和2年 1月 24 日

発行

## モツパーだって**最高**



バスケットボール部から、こんなメッセージが届いた。

1月22日(水)

バスケットボール部員がBリーグ サンロッカーズ渋谷 vs アルバルク東京のモッパの手伝いを行いました。試合は78対79でサンロッカーズ渋谷が惜敗しましたが、非常に熱い試合を目の前で観戦することができ、とても良い経験をすることができました。

モッパって、ほら写真の後ろに映ってるでしょ？ コートが汚れたり、濡れたりしたとき、モップで清掃作業にあたる人のことだ。モッパの中には、タオルを持って清掃作業にあたる人もいて、彼らはクイックモッパと呼ばれる。「なんだ床拭きかよ」とあなどっちゃいけない。今から50年ぐらい前、テレビのプロレス中継では、「風神」という掃除機を持ったおじさんが、リングの上をインターバルの間に、きれいにする名物的な場面があった(じつはスポンサーが、「風神」を製造した三菱電機。つまり実演CMというわけ)。50年たったら、床掃除も大幅に進化した！ バスケットボールのモッパの出番は、各ピリオドの間、タイムアウトの時ばかりでない。試合中こそ、モッパの活躍する時間帯だ。選手がころんだら、サッと登場。選手たちの汗が滴ったら、ササッと登場。そして選手と衝突しないよう、選手たちが逆コートへ行った隙を狙いすまし、一礼してサササと現れ、再礼してササササとコートを去る。モッパはハードなお仕事ではあるが、彼らは嬉々として床拭きに走り出していく。なぜならモッパには、最前列の特等席で、迫力ある試合を観戦できる特典も付いているからだ。

ところでBリーグ(ジャパン・プロフェッショナル・バスケットリーグ)は、実に刺激的世界だ。先日、朝の情報番組を見ていたら、たまたまアルバルク東京に所属する選手が出ていた。背番号94、身長209cm、体重91Kg。ワシントン・ウィザーズに所属する八村塁が身長203cm、体重104kgだから、ハッチよりスリムな見ばえだろう。選手の名前はCUE4。じつは彼の正体は、最新AIテクノロジーを結集した、バスケットロボだ。ロボットが人間と、チームを組んで試合をすることは、Bリーグって、なんて僕たちをワクワクさせる世界だろう！ そんなワクワク空間に、モッパとはいえ、どっぷり浸かる時間を過ごせたとはいえ、刺激的な幸せに恵まれたに違いない。考えてみれば手塚治虫が創造した「鉄腕アトム」は、2003年の生まれ。2020年の東京にCUE4が登場したって、ちっとも驚くことはないか？

